

(雇用支援の充実、産業振興－3)

**インダスマーケット**  
**(協同組合三条工業会)**  
<https://www.indusclub.net/>

**〔概要〕**

協同組合三条工業会は、新潟県のものづくりの集積地、新潟県央地区の組合員企業500有余社を擁し、インターネットを介して、6つのサイトで取引を行っている。中でも、「越後ものづくりネットワーク三条工業会」サイトでは、発注先や委託工場を見つけないという要望に対し、組合企業全体で一つの集合体工場を形成し、高度な技術を発注企業へ提供できる。

**〔コラム〕**

三条市は、金属加工産業の一大集積地であり、約350年前の和釘の製造に始まり、長い歴史の中でもものづくりの技術を蓄積してきました。その技術は現在においても広範囲な分野に波及し、三条ブランドの信頼と評価に結びついています。このものづくりを通じて、地域産業の発展を促進し、ひいては工業先進国日本の発展に貢献したいと考えているのが、協同組合三条工業会です。三条工業会がICTに取り組んだのは、会員検索データベースを組み込んだホームページ作成を契機とし、その後、週報のメール配信を通じて、組合員間での情報共有化への第一の布石となりました。まずは三条工業会の企業間をネットで接続することを考え、全組合員にインターネット接続とパソコン設置を強く推奨しました。その結果、メーリングリストの登録企業は、当初の100社から現在418社まで増加しました。また、外部への広報手段として、平成14年3月に組合情報誌「インダスプレス」を発刊し、三条工業会の広報委員会を中心とし、読者の興味を引くため毎週更新作業を行い、年間50回の更新作業により、約20,000人を超える顧客ネットワークを獲得することができました。

サイトの概略ですが、オープンサイトとクローズサイトに別れており、オープンサイトは、引合情報の投稿窓口と組合員の検索データベースになっています。企業名のみならず、設備名・技術名・取り扱い製品名等での検索が可能です。またサイト内で三条工業会全体の技術情報と生産能力を部門別に紹介しており、三条工業会という、いわばひとつの工場で何ができるのかということを掲載しています。またクローズサイトは、メーリングリストと連動する掲示板を運営しており、大容量の図面データ等を組合員間でやりとりできます。このサイトの要ともいえる引き合い情報投稿窓口については、見積依頼、発注等の引合用投稿窓口と投稿情報の共有化システムを英文と和文で運用しています。投稿される内容は、連絡先、引合の概略と詳細、図面等のファイルであり、顧客からの引合が投稿されると、三条工業会事務局に配信され、専任パッケージャーが詳細情報を顧客と確認し、引合情報配信システムを用いて、組合員全員に迅速に配信します。関心のある組合員企業は、詳細データの閲覧が可能となっており、その後、組合員企業が投稿者との直接交渉を行います。このような仕組みにより、要望に応えられる組合員により、複数の見積りが顧客に届けられます。受注成立の場合、組合員企業は受注金額の3%を工業会へ納付し、その後は直接取引をすることを可能としています。平成16年の運用開始から平成24年12月までに2516件の有効な引合いがあり、そのうち312件が成約いたしました。成約率12.4%とインターネットを利用した取り組みではかなりの高率を誇ります。また成約した取引の多くが、継続的な受注となり組合員事業所の活性化に貢献しています。昨年平成25年1月から12月までの実績は引き合い件数101件、見積り件数42件、受注件数19件、受注金額23,415,266円でした。

また直接三条工業会をアピールする手段として中小企業総合展等の展示会に「越後ものづくりネットワーク」出展しています。その結果、「三条工業会」＝「越後ものづくりネットワーク」とのイメージが内外に定着し、インターネット上

